

信州大学学術研究院理学系 助教（テニユア・トラック） （主担当：理学部理学科生物学コース） 公募要領

1. 公募の趣旨・背景

信州大学理学部理学科生物学コースでは、生物学の基礎を重視しつつ信州の豊富な自然環境の利を生かした教育、および、進化人類学分野、植物生態学分野、系統進化学分野、植物細胞生物学分野、分子光遺伝学分野、生殖生物学分野、分子共生生物学分野の研究をおこなっております。この度、当コースの教育研究体制をさらに充実させるために、以下の要領で助教候補者を募集いたします。

2. 職名・人員

助教（テニユア・トラック）1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院理学系

4. 主担当学部等

信州大学理学部理学科生物学コース

5. 研究分野

生態学に関連する分野

6. 職務

上記分野において研究室を主宰していただくほか、博士課程、修士課程、学部（生態学に関連する講義および学生実験、演習）の教育と研究指導、共通教育科目を分担していただきます。外部資金の獲得、社会活動、国際的活動に対しても意欲的に取り組んでいただきます。また、入学試験業務をはじめとする大学運営・学部運営の業務にも参画していただきます。

7. 応募資格

博士の学位を有する方、または着任時までに博士の学位を取得できる方で、生態学に関連する分野の研究実績を有する方。本学で研究室を主宰できる方。外国人の場合は日本語によるコミュニケーションができる方。将来的に信州の自然を活かした研究ができる方が望ましい。

8. 採用予定日

令和9年4月1日

9. 任期

テニユア・トラックの期間 5年間

10. テニユア・トラック制度について

若手研究者が自立した研究者としての経験を一定期間積んだ上で厳格な審査を実施し、その間の業績や教員・研究者としての資質・能力が高いと認められた場合に、任期を付さない職を与える仕組みです。

採用者は採用後5年目前半にテニユア審査が行われ、合格者は6年目から任期の定めのない専任教員として採用されます。テニユア審査は研究、教育、運営上の活動実績に基づいて行われます。具体的な審査基準は採用面接時に説明します。

11. 待遇

給与：本学規定に基づく新年俸制とする（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及び第5条適用）

勤務形態：常勤（テニユア・トラック）、裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入

1 2. 提出書類

- (1) 履歴書(書式は自由、写真貼付。賞罰・処分歴の有無も記載)
- (2) 研究業績リスト(査読付き原著論文・総説、その他の論文・総説、単行本などに区分、新しいものから順に発表年次をさかのぼり記入)
- (3) これまでの研究概要(A4用紙 2枚程度)
- (4) 着任後の研究の抱負(A4用紙 1枚程度)
- (5) 教育に関する実績と着任後の抱負(A4用紙 1枚程度)
- (6) 外部資金獲得状況(研究代表者と分担者を分けて記入)
- (7) 社会貢献及び国際的活動等の実績リスト
- (8) 必要に応じて参考意見を伺える方1~2名の氏名、所属、連絡先(メールアドレス)
- (9) 主要論文のPDF(5編以内)

※ 研究業績リストは、主要論文(5編以内)の先頭に○印をつけてください。また、著者名のうち応募者にアンダーラインするとともに、責任著者に*印をつけてください。国際的に評価の高い雑誌(Web of Scienceの直近のデータにおいて選ばれたカテゴリー内のトップ30%に入っている学術誌)には◎印をつけ、カテゴリー名と順位を記入してください。各原著論文にはDOIを記してください。

※ 応募書類は、PDFとして下記の書類提出先にメールの添付書類でお送りください。ファイルサイズは25MB以下とし、提出書類(1)~(9)を一つのファイルにまとめてください。ファイル名は「生態-応募書類(氏名).pdf」としてください。ファイル送付後10日以内に受け取りの返信がない場合には問い合わせ先へ連絡してください。

1 3. 応募締切

令和8年8月7日(金) 必着

1 4. 選考方法

書類選考の後、選考された人には面接(研究発表及び模擬講義)による二次選考を行います。なお、面接に要する旅費は自己負担となります。

※ 信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績、教育業績、社会的貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 5. 書類提出先

sci_r8bosyu_eco@shinshu-u.ac.jp

メールの件名は「生態-応募書類(氏名)」としてください。

※ 応募書類掲載の個人情報は採用選考以外の目的で使用することはありません。

1 6. 問合せ先

信州大学学術研究院理学系生物科学領域 高橋 耕一

e-mail: koichit@shinshu-u.ac.jp

1 7. 信州大学理学部理学科生物学コースのホームページのURL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/bio/>

1 8. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。